北稜KESだより2020

第１号

京都府立北稜高等学校

令和２年 ６月 17日（水）

「北稜KESだより」では、北稜高校の環境に関する取り組みについてお知らせしていきます。第１号では、北稜高校が長年にわたって認証を受けている、『KES』がどういうものなのか、という点を中心にお伝えします！

『KES』って？？

KESは『Kyoto Environmental Management System Standard（京都環境ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄｼｽﾃﾑｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ）』の略号で、京都議定書*1の発祥地である京都から発信された「環境ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄｼｽﾃﾑ*2」の規格です。
環境ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄｼｽﾃﾑの規格としてよく知られているISO14001よりも取り組みやすい規格として誕生したのが『KES』です。

＊1 京都議定書……1997年12月に京都国際会館で開かれた地球温暖化防止に関する会議で採択された議定書です。地球温暖化の原因となる温室効果ガスの削減目標などが定められました。

＊2 環境マネジメントシステム……企業や団体等の組織が環境方針、目的・目標等を設定し、その達成に向けた取組を実施するための計画・体制・プロセス等のことです。

とても簡単にいうと、

KES認証を受けている＝環境保護に関する取り組みを実施している！

と、いうことです。

北稜高校の環境保護活動

北稜高校では、『環境宣言』に基づき、様々な環境保護活動に取り組んでいます。例えば、生ゴミをミミズの力で堆肥化して植物の栽培に使ったり、ゴーヤのグリーンカーテンを育てたり、生物多様性を守るために希少植物を栽培したり、ゴミの分別の徹底をしたり…。今は環境委員を中心とした活動が多いですが、KES認証を受けている北稜高校として、生徒１人１人が環境に対する意識を高め、行動していきましょう！『環境宣言』は、皆さんに配布しますので、よく読んでおいてくださいね！

北稜高校内の希少植物

キクタニギク

フジバカマ

フタバアオイ

春の取り組み

４月・５月中にも様々な環境に関する取り組みをおこなっていました。残念ながら休校中だったため、教職員での実施となりましたが、今後は生徒の皆さんを中心に進めていきたいと考えています。どんな取り組みがあったのか、チェックしておいてくださいね！

○花の寄贈

毎年恒例ですが、叡電木野駅とフェアウインドきのに花を寄贈し、喜んでいただきました！

○ミミズ堆肥取り出し

ミミズと堆肥を手作業で分けました。元は生ゴミなどですが、においは全くありませんでした！

○ゴーヤの苗植え

ミミズ堆肥を土に混ぜ、ゴーヤの苗を植えました。あわせて、グリーンカーテンの支柱も立てました。早速ゴーヤのつるが巻き付いていましたよ！